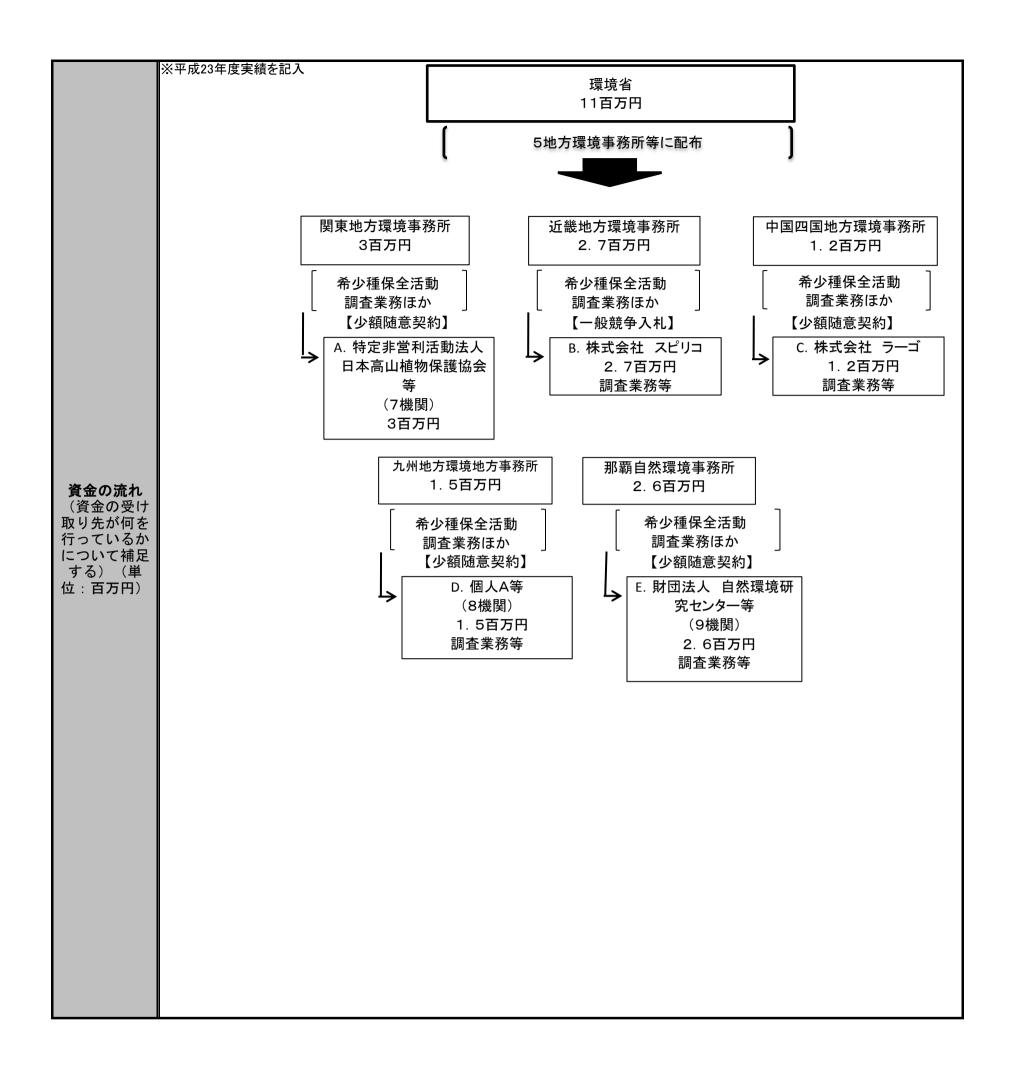
事業番号 204

	平月							24年行政事			業レビューシート			((環境省)		
事	業名	希	少野生重	协植物種生	息地等	保護区管理	費	担当部局庁			然環	然環境局		作成責任者		者	
事業終了(予	開始 - 定)年度			平成1	8年度			担当詞	果室		野生生物課				課長	亀澤	玲治
会計区分 根拠法令 (具項も記載) 事業の目的 (書では) 事業指に以内) 事業行法の 事業行法の 事業での 事業での 事業での 事業での 事業での 事業での 事業での 事業で		一般会計						施策名				5	5-3 野生生	物の保護	管理		
		絶滅	のおそれ	れのある野: 関する法:		i物の種の保 i条	存に	関係する通知		•				_			
		な種	生息地等保護区は、行為規制等によってその生息・生育環境を保全し、種の絶滅を回避することを目的としており、当事業に必要な種について新たな生息地等保護区の指定をしつつ、生息環境の把握及び維持管理、施設の整備、普及啓発を行い、生息地等保護区を適切に管理する。														
			生息地等保護区管理においては、制札等の整備、違法捕獲等防止柵の設置、生息・生育状況調査や巡視、新規保護区指定が必要な種について調査業務等を実施する。														
実加	拖方法	口直	接実施	■委	託∙請	負 □	補助	ı □:	負担		口交付		口貸付	□その	他		
					2	21年度		22年度			23年度		24年	度	2	25年度	要求
		予	-	刃予算		14		108			11		8			8	
买 值	車額・	算の		E予算		0		0			0		0				
執	行額	状	繰走 —————	返し等		0		0			0		0				
(単址	:百万円)	沈	況計			14		108			11		8		8		
		執行額		額		12		90			11						
		執行率(%)		(%)		86		84		L,	100%						
		成果			指標	標			単位	<u>ታ</u>	21年度		22年度	23年	度	目(標値 年度)
成身	目標及び 果実績 ルカム)	本事業は、種の絶滅を回過 等保護区の適切な管理でも 標及び成果実績を設定する			であり、定量的に成果目		成果実績 達成度	- %		_		-	-			_	
		活動			指標			単位	<u>ታ</u>	21年度		22年度	23年	度	24年度	活動見込	
活動	指標及び 動実績	本事業は、種の絶滅を回避するための生息地 等保護区の適切な管理であり、定量的に成果目 標及び成果実績を設定することはできない。				地	活動実績			-		-	-			-	
(アウ	トプット)					(当初見込み)	_		-		_	(-)	(-)		
単位当たり コスト		本事業は、種の絶滅を回済保護区の適切な管理で トを示すことはできない。					算出根拠	_									
-	費	目		24年度当初	予算	25年度要求	•				Ē	主な	増減理由				
平成24・25年度予算内訳	環境保全語	周査費		8		8											
		計 8		8													

			事業所管部局による点検			
	評価	項目		評価に関する説明		
目的	0	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事		│ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │		
状況 予算の 資金	0	国が実施すべき事業であるか。地方自治体となっていないか。	、民間等に委ねるべき事業	律に規定される「生息地等保護区」を指定し、国内希少野生動植物の種の保存を図ることは、国が実施すべき事業として、国民のニーズもあり、優先度が高い。		
	_	不用率が大きい場合は、その理由を把握し	ているか。	として、国民の二一へものり、後几反が同い。		
	0	支出先の選定は妥当か。競争性が確保され	れているか。			
の	0	単位あたりコストの削減に努めているか。そ	その水準は妥当か。	│ ──契約については競争性のある契約方法を採用している。		
使流途、	0	受益者との負担関係は妥当であるか。		経費は、対象とする希少種の保全を図る上で必要な、管子理費や状況調査費及び必要な物品に充てられている。		
費目	0	資金の流れの中間段階での支出は合理的	なものとなっているか。	上		
•	0	費目・使途が事業目的に即し真に必要なも	のに限定されているか。			
活	_	他の手段と比較して実効性の高い手段とな	らっているか。			
動実	0	適切な成果目標を立て、その達成度は着多	実に向上しているか。			
績	0	活動実績は見込みに見合ったものであるか	\ _o	国内希少野生動植物の種の安定的な生息・生育を目標と		
成		類似の事業があるか。その場合、他部局・他なっているか。	府省等と適切な役割分担と	─して、必要な管理や整備を実施しており、限られた予算の 中で最大限の保全がなされるようつとめている。		
果実	_	※類似事業名とその所管部局・府省名	右記参照			
績	0	整備された施設や成果物は十分に活用され	れているか。			
快生	地の保全	を図り、より効果の高い管理方法を探ってい	から、一定の効果が見られて	いる。今後も、引き続き契約の効率化を検討すること等によ		
結果	地の保全り合理化	≧が図られ絶滅の危機から守られていることだ を図り、より効果の高い管理方法を探ってい	から、一定の効果が見られて く。 算監視・効率化チームの所 !	いる。今後も、引き続き契約の効率化を検討すること等によ		
結果	地の保全り合理化	きが図られ絶滅の危機から守られていることがを図り、より効果の高い管理方法を探ってい 予 引き続き効果的・効率的な事業実施に努める	から、一定の効果が見られて く。 算監視・効率化チームの所 』 ること。	いる。今後も、引き続き契約の効率化を検討すること等によ		
結果	地の保全り合理化	≧が図られ絶滅の危機から守られていることが を図り、より効果の高い管理方法を探ってい ・ 予	から、一定の効果が見られて く。 算監視・効率化チームの所 』 ること。	いる。今後も、引き続き契約の効率化を検討すること等によ		
結果	地の保全り合理化	きが図られ絶滅の危機から守られていることがを図り、より効果の高い管理方法を探ってい 予 引き続き効果的・効率的な事業実施に努める	から、一定の効果が見られて く。 算監視・効率化チームの所 』 ること。	いる。今後も、引き続き契約の効率化を検討すること等によ		
結果	地の保理化	を対図られ絶滅の危機から守られていることがを図り、より効果の高い管理方法を探っている。 予付ける。 ・おき続き効果的・効率的な事業実施に努める ・上記の予算監視・効率化チーム	から、一定の効果が見られてく。 - 算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(材	いる。今後も、引き続き契約の効率化を検討すること等によ		
結果	地の保理化	を対図られ絶滅の危機から守られていることがを図り、より効果の高い管理方法を探っている。 予付ける。 ・おき続き効果的・効率的な事業実施に努める ・上記の予算監視・効率化チーム	から、一定の効果が見られてく。 - 算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(材	いる。今後も、引き続き契約の効率化を検討すること等によ		
結果	地の保理化	を対図られ絶滅の危機から守られていることがを図り、より効果の高い管理方法を探っている。 予付ける。 ・おき続き効果的・効率的な事業実施に努める ・上記の予算監視・効率化チーム	から、一定の効果が見られてく。 - 算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(材	いる。今後も、引き続き契約の効率化を検討すること等によ		
結果	地の保理化	を対図られ絶滅の危機から守られていることがを図り、より効果の高い管理方法を探っている。 予付ける。 ・おき続き効果的・効率的な事業実施に努める ・上記の予算監視・効率化チーム	から、一定の効果が見られてく。 - 算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(材	いる。今後も、引き続き契約の効率化を検討すること等によ		
結果	地の保理化	を対図られ絶滅の危機から守られていることがを図り、より効果の高い管理方法を探っている。 予付ける。 ・おき続き効果的・効率的な事業実施に努める ・上記の予算監視・効率化チーム	から、一定の効果が見られてく。 - 算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(材	いる。今後も、引き続き契約の効率化を検討すること等によ		
結果	地の保理化	を対図られ絶滅の危機から守られていることがを図り、より効果の高い管理方法を探っている。 予付ける。 ・おき続き効果的・効率的な事業実施に努める ・上記の予算監視・効率化チーム	から、一定の効果が見られてく。 - 算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(材	いる。今後も、引き続き契約の効率化を検討すること等によ		
結果	地の保理化	☆が図られ絶滅の危機から守られていることがを図り、より効果の高い管理方法を探っている。 予 引き続き効果的・効率的な事業実施に努める 上記の予算監視・効率化チーム 補記(過去に事業仕分け・提言型政策を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	から、一定の効果が見られてく。 - 算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(材	いる。今後も、引き続き契約の効率化を検討すること等によ 見 概算要求における反映状況等) は象となっている場合はその結果も記載)		



		A.			E.	
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
			(17311)			(日2311)
	計		0	計		0
		B.(株)スピリコ			F.	
	費 目		金額(百万円)		使 途	金額(百万円)
-			(百万円) 2.7		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	(百万円)
	本業務は として支	請負契約であり成果物の対価 ムいを行うものであるため。精算	2.1			
	一般方置等	は請負契約であり成果物の対価 ないを行うものであるため、精算 の提出を要さないが、国費の支 性を図るため任意で提出依頼 ところ回答を得ることができな				
費目・使途	かった。	ここう回日を持めことができな				
(「資金の流れ」 においてブロッ						
クごとに最大の [金額が支出され]						
ている者につい、						
目と使途の双方・			0.7	=1		0
費目・使途 (「資金の流れ」 においてブロックごとに最大されてごとに最が支出つい。 金額が支出つい。 で記載する。 で記載するの双かる ように記載)		2	2.7	計		0
		C.	金額	# 0	G.	金額
	費 目	使途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	計		0	計		
		D.	ᄼᆓ		Н.	<u> </u>
	費 目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	計		0	計		0

支出先上位10者リスト A

	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
	特定非営利活動法人 日本 高山植物保護協会	北岳キタダケソウ生育地保護区管理業務	0.9	随意契約	_
2	株式会社 総研	羽田ミヤコタナゴ生息地保護区等水質調査業務	0.8	随意契約	_
3	羽田ミヤコタナゴ保存会	羽田ミヤコタナゴ生息地保護区管理業務	0.8	随意契約	_
4	東京電力(株)栃木北支社	羽田沼井戸電気料金	0.4	随意契約	_
5	大田原ペット マルヤマ	希少野生動植物生息地等保護区管理に必要な物品等の購入	0.1	随意契約	_
6	株式会社 メドック	希少野生動植物生息地等保護区管理に必要な物品等の購入	0.02	随意契約	_
7	有限会社 松岡商事	希少野生動植物生息地等保護区管理に必要な物品等の購入	0.001	随意契約	_

支出先上位10者リスト

	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社 スピリコ	アベサンショウウオ生息状況等の調査	2.7	1	99

支出先上位10者リスト

С

	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社 ラーゴ	岡山県内におけるアユモドキ生息状況等把握業務	0.77	随意契約	-
2	株式会社 ラーゴ	アユモドキ越冬環境調査業務	0.38	随意契約	-

支出先上位10者リスト

	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	ベッコウトンボ生息地保護区管理業務	0.36	随意契約	_
2	阿蘇森林組合	ハナシノブ生育地保護区(北伯母様)管理業務	0.35	随意契約	_
3	阿蘇森林組合	ハナシノブ生育地保護区(北伯母様)草刈業務	0.27	随意契約	_
4	個人B	ハナシノブ生育地保護区(山迫)草刈業務	0.18	随意契約	-
5	個人B	ハナシノブ生育地保護区(山迫)管理業務	0.18	随意契約	_
6	公益財団法人 阿蘇グリー ンストック	ハナシノブ生育地刈り草除去	0.09	随意契約	-
7	株式会社 山崎	ロープ等の購入	0.08	随意契約	
8	株式会社 ナフコ	フラワーラベルの購入	0.002	随意契約	-

支出先上位10者リスト

	支 出 先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	財団法人 自然環境研究センター	イシガキニイニイ音声分析等調査検討業務	0.95	随意契約	_
2	ネオ	キクザトサワヘビ生息環境等調査業務	0.9	随意契約	_
3	個人A	キクザトサワヘビ生息地保護区巡視業務(宇江城岳北側区域)	0.2	随意契約	_
4	個人B	イシガキニイニイモニタリング調査業務	0.2	随意契約	_
5	個人C	イシガキニイニイモニタリング調査業務	0.2	随意契約	_
6	個人D	キクザトサワヘビ生息地保護区巡視業務(宇江城岳南側区域)	0.1	随意契約	_
7	株式会社 喜舎場電気商会	希少野生動植物の生息地等保護区における管理等を推進するため の業務	0.06	随意契約	-
8	個人E	イシガキニイニイモニタリング調査業務	0.01	随意契約	_
9	株式会社 木田商会	希少野生動植物の生息地等保護区における管理等を推進するため の業務	0.008	随意契約	_